令和５年度

介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間　６月１５日～１１月２２日

～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
徳島支部

掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。

修了おめでとうございます

修了者へ贈る言葉

受講者の皆さん、介護労働講習の修了おめでとうございます。

また、お疲れ様でした。連日、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、現場実習などが中止になる中、皆さんが大きな事故もなく無事修了式を迎えられ、修了されることとなり心よりお喜び申し上げます。

年齢や歩んできた人生も全く違った皆さんが、県内各地から集い、介護労働講習という中身の濃い講習を、経験豊富な講師陣の熱心な指導の下、共に学んだ６ヶ月間は、みなさんの人生にとって一つの大きな出来事・節目になったことは間違いないと思っています。

今後、介護サービス利用者様に接する中で、学んできた専門的な知識が自分の血となり肉となることを忘れないでください。

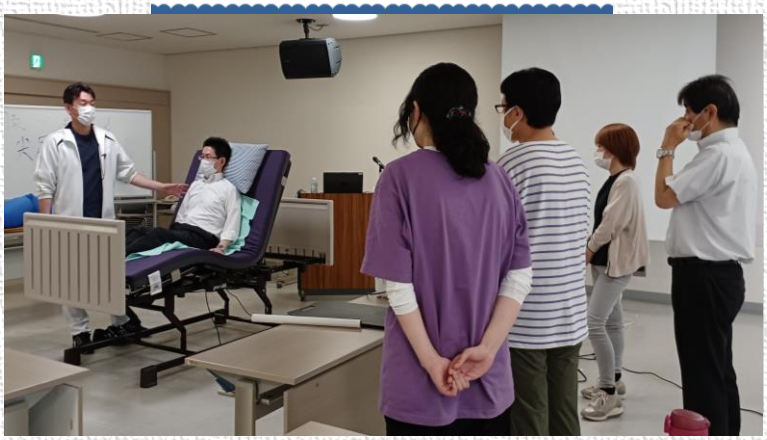
皆さんのご活躍を祈念いたします。

徳島支部職員一同

講習風景

開講式

生活支援



医療的ケア

講習風景

生活支援技術

介護過程Ⅲ　実技

レクリエーション

講習を終えて

今年は１２名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

この講習を受けて、高齢者さんとの関わりにとても興味をもちました。すごく有意義な半年間でした！！ありがとうございました。

介護職を行うにあたって、知っておいたほうが良い事を細かく教えてもらったり、現場での様子も教えていただき、勉強になりました。

医療ケアや移動、移乗の試験はドキドキしすぎて手が震えていましたが、一緒に勉強した皆さんのおかげで、無事クリアすることができました。半年間楽しかったです。ありがとうございました。長期の講習たっだが有意義でした。

本当にいい講習でした。これからも続けて欲しいしです！

講習に参加してはじめは最後まで終えることができるか不安でした。介護の知識もなく、初めて知る内容ばかりでとても勉強になりました。

社会福祉や医療の知識がものすごく増えたこと、大変うれしく思います。学生の頃よりも学ぶことが楽しいと思えたのは、センターの方や講師の方、一緒に受講していた方々のおかげだと思います。今後もこの感謝の気持ちを忘れず社会福祉に従事したいと考えております。

就職先を訪ねて

木村　泰之さん

令和5年度修了者

介護労働講習で学んだことは？

介護現場で働くための基本姿勢、考え方等を学びました。特に医療的ケアの学習は印象に残っています。この講習で学んだ事が私の「介護」の考え方の基礎となっています。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

訪問介護に始まって、現在は障害福祉サービスの短期入所と日中一時事業を担当しています。介護労働講習で学んだ「尊厳の保持」を念頭に、日々ご利用者の方々から学んでいる最中です。早く独り立ちできるよう、頑張ります。

講習内容などについてのご感想は？

実際に病院、介護現場等の現場で活躍されている講師の方々が指導してくれるので、講義、実技等も楽しく、新鮮な気持ちで受講できました。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の現場は日々勉強です。そして、ご利用者の方々から様々な事を学ばせて頂くことが沢山あります。一人でも多くの方が介護現場で活躍されることを期待しています。

事業主さまから一言

合同会社心彩　代表社員　中江　麻衣氏

普段の仕事ぶりはいかがですか？

就職して約２カ月ですが、支援業務と事務関係業務を任せています。特に行政手続き、法令関係に強く、当事業所では貴重な存在となっています。

これから受講される方へメッセージをお願いします

私は、介護の仕事は魅力ある職種であると考えています。介護労働講習を修了された方は是非、介護現場で就職をしていただきたいです。また、講習は長期間と聞いてますが、自分の未来を切り開くために頑張って修了してください。

受講者代表挨拶

私が本講座を受講することになったのは、3年前に父が脳梗塞で倒れ、左半身麻痺となり、退院後、自宅で介護したのがきっかけでした。当時私は、福祉関係の仕事で相談援助や地域福祉活動の業務に携わっていましたが、介護知識はほとんどなく、我流で妻と父の介護を行っていました。

そして離職を機に通信教育で介護の資格を取得しようと考えていました。ハローワークで教育訓練給付金の要件等を相談しようと出向いたところ、掲示板に貼ってあった「介護労働講習」受講生募集チラシが目に入りました。

担当者の方に説明いただくと「失業手当を貰いながら無料で受講ができ、無事卒業すれば実務者研修の修了認定まで貰える」と教えていただき、申し込みすることにしました。

全105回、約6か月の長丁場で何回か心が折れそうになりましたし、修了評価があるたび胸が苦しくなりましたが、今となれば懐かしく思えます。講習での思い出は他にも色々と思い出されることはありますが、私が一番印象に残っているのが「医療的ケア」です。「こんなに沢山の行程を覚えられない」と思ったのは私だけではないはずです。しかし、ここにご参加なさっている田村先生のワンポイントアドバイスと実演で救われた受講生は沢山いたと思います。

そして、心のこりとなったのが「現場実習」が新型コロナウイルスの影響により実施されなかったのが残念でした。実際に介護現場で働くイメージができないまま求職活動をしなければならないのが不安でいっぱいです。

しかし、令和5年度の受講生は粘り強く根性のある強物ばかりです。全員が介護現場で元気いっぱい活躍するはずです。

最後にこの講習を最後まで導いてくださった講師の先生方、また受講生を最後まで勇気づけ見守ってくださった事務局の方に心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

受講者代表